

# 令和5年度事業報告

自 令和5年4月 1日  
至 令和6年3月31日

## I 概 況

滑川町シルバー人材センターは平成5年3月設立以来、30周年の節目を迎え、さらなる発展を目指して、記念事業として記念誌の発行と記念ファイルの作成を行いました。また、引き続き、安全第一に健康で働くことを大前提とし、会員の拡大、就業機会の拡大、職域の拡大、安全・適正就業を目標に取り組んできました。5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に移行しましたが、感染に対する不安は依然払拭できない状況でした。幸い、運営に支障をきたす事態に至らず、安堵した次第です。

就業箇所の休止等の影響は今年も少なく済みましたが、就業会員のケガや夏の暑さ、また、高齢化等による就業の機会の減少も重なり、就業要望に対応できないこともありました。

このため、就業の機会に確実に対応するため会員の拡大に取り組みました。取組みの方法としては、毎月第3水曜日の入会説明会を基本に、随時に希望者への説明、広報委員会の作成したチラシの全戸配布の実施、会員による紹介、会員及び60歳以上の一般の方を対象とした肩掛け式草刈機の講習会を開催しました。

また、女性会員の入会が少ないことから、女性会員の拡大に力を入れて取り組みました。4年ぶりの開催となった滑川まつりでは、ブースを設けて入会説明を行ったほか、募集チラシや記念ファイルを配布して会員拡大、就業拡大に取り組みました。会員数は入会者に対して退会者も多く、取組みの結果としては、昨年と同じ会員数に留まりました。12月以降、新たな入会者はいません。

就業機会の拡大については、未就業の方に就業の声掛けを行うことや地域班別に身近な就業を計画し、就業率の改善に努めました。

職域の拡大については、総務委員会の委員と就業開拓員と2名で町内の事業所の中で、女性の就業につながるような業務をお願いするため、福祉施設、保育所等を訪問しましたが、就業に結びつけることはできませんでした。墓地管理の業務については寺院や霊園を訪問して就業に結びつけることができました。

安全就業については、安全・適正就業委員会委員と事務局で現場巡視を実施し安全就業への取り組みを実施しました。また、委員会から提案のあった事故ゼロの日数・事故発生件数の掲示、作業における安全就業チェックリストへの毎日記入を引き続き、実施しました。

適正就業については「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン冊子」を新規会員に配布して周知に努めました。

会員、役員、職員の取組みにより重篤な人身事故等は無く就業を行って頂きましたが、軽易な事故やケガについては幾つかありました。残念ながら前年度を上回る結果となり、前年も多いため、上部団体であります「いきいき埼玉」から、12月に安全・適正な作業するための指導を受けました。今後とも、安全・適正に努めながら、請負、派遣、職業紹介の事業に取り組んで参りますとともに、当シ

ルバーとしては、基本理念である「自主」「自立」「共働」「共助」を再確認し、事業遂行に努力してまいります。

事業面では、コロナウィルス感染が治まらない中、個人、滑川町、町内企業からの受託事業収入で76,876千円(前年度対比△3,006千円△3.8%)となり、内配分金では59,929千円(前年度対比△3,384千円△5.3%)と前年度を下回りました。

シルバー派遣事業については、8件の事業に会員20名を派遣、契約金額は6,831千円となりました。(前年度11名、契約金額901千円)

財政面においては、会員数は同数に留まり、新規の入会者は会費を月割りで徴収しています。前年319千円から339千円に増となっています。

国の補助金としては町の補助金が当初6,500千円と前年より500千円増額いただいたことにより、前年度を上回る額の6,394千円が交付されました。厳しい財政の中、町からはさらに、500千円増額補正していただき、合計7,000千円を支援していただきました。

国・町からの支援を受けながら、受託事業による受取事務費7,187千円を充当し、事業を進めてきました。経営状況は就業場所の減やケガ等により赤字となりました。

## 1 安全・適正就業の取組み

(1) 安全・適正就業委員会では重篤事故を防止するため、就業現場の巡回指導や就業前の朝礼の実施、安全の日の設定、安全標語の募集、唱和を実施しました。

就業している会員には、健康診査の受診の報告、及び免許証の提示を実施しました。また、連合主催のオンライン安全・適正就業研修に参加してきました。

(2) 就業の公平を図るため、就業基準に基づき公共事業の就業者で5年超の該当者については、就業の交替をさせて頂きました。また、75歳以上であった年齢を80歳まで引き上げて、就業の意欲の向上に努めるとともに、健康状態など確認を行わせていただきました。

(3) 請負での就業が適さないものについては、派遣等の取組を行うとともにガイドライン冊子を使用し、新入会員、新規発注者の適正就業周知に努めました。

(4) 作業事故を防ぐため、就業前・就業後現場確認の記入を班長にお願いして、ヒヤリハットの取組みを行い、改善要望事項の意見を添えていただきました。

また、事故防止の意識付けのため、事故ゼロの日日数・事故発生件数を掲示をするとともに、個人個人に作業における安全就業チェックリストを毎日記入して、事故防止、就業上のトラブル予防に努めました。

## 2 普及啓発・会員拡大事業の取組み

(1) 各小学校への草刈り奉仕活動などの取組みを通して、地域貢献を行うことにより地域住民へのセンターの普及啓発を行いました。

(2) インターネットの普及により利用が増えるなか、シルバーで公表する資料についてはホームページに掲載してきました。同時にシルバー会員の拡大を図るため、4年ぶりの開催となった滑川まつりに参加し、ブースを設けて啓発活動

を行いました。また、30周年記念ファイルの配布も行いました。

- (3) シルバーの知名度を上げ会員の増加及び就業機会の拡大を図るため、5月と11月にチラシの全戸配布を行いました。11月分は滑川まつりの時にも配布しました。会員開拓と共にチラシを利用し、就業開拓を兼ねて普及啓発に努めました。
- (4) 肩掛け式草刈機操作の講習会を町内在住60歳以上の一般の方を含めた形で取組み、新規会員の拡大に繋げることができました。
- (5) いきいき埼玉主導による会員拡大事業に取り組むとともに、女性会員の拡大のために、希望職種等のアンケート調査の結果を踏まえて就業場所を確保できるように就業開拓を進めました。

### 3 就業開拓事業の取組み

- (1) 総務委員会と就業開拓員を中心に受注拡大のため、引き続き、事業所等を訪問して、特に、女性会員の就業につながるような業務をお願いしてきました。また、墓地の管理・清掃の業務を依頼するため、寺院や霊園を訪問しました。年度中何件かの発注が企業から寄せられましたが、希望する会員が見つからない等、全てに対応するまでには行きませんでした。会員の拡大等とマッチングしつつあり、これらの活動の継続が受注増に繋がりにつつあり、今後も活動を継続して行きます。さらに、就業機会を均等にスピーディーに周知するため、パソコンやスマートフォン（SMS）を活用した情報提供も推進しました。
- (2) 会員の口コミによる就業開拓効果の受注もありました。
- (3) 町と協力して空き地・空き家管理事業の取組みを継続して実施しました。空き家の管理、空き地の管理の受注拡大のため、町への支援を要請しました。

### 4 研修・講習事業の取組み

- (1) 肩掛け式草刈機操作、植木の剪定講習会を実施し、会員技術の向上を図るとともに、肩掛け式草刈機操作の講習会では、会員以外の60歳以上の町民の参加を募集し講習会を実施しました。
- (2) 新規入会会員の体力の状態確認のため、またフレイル予防のため体力測定を実施しました。
- (3) その他の研修、講習についてはコロナウィルス感染予防のため、昨年同様に中止としました。

### 5 調査研究事業の取組み

- (1) 第2次中期計画推進のため、総務委員会による事業のフォローアップを実施しました。また、第3次中期計画の策定に向けて会議を開催し、推進しました。

### 6 組織活性化と運営体制・財政基盤の強化の取組み

- (1) 組織を充実するため、総務委員会、広報委員会、安全・適正就業委員会の取組みを各委員会主導で進めることができました。
- (2) シルバーの活動状況や会員の趣味などを掲載、会員にとってシルバー人材セ

ターがより身近な存在となることを願い、年2回の広報紙発行（令和5年8月、令和6年2月）を実施しました。

- (3) 地域班の活動はコロナウィルス感染等、地域の実状から取り組めない班が多く、福田地域班、みなみ野・都地域班においては、地域内の除草・草刈り等の作業を行いました。
- (4) 財政基盤強化のため、材料費の一部見直しを提案しました。

## 7 相談事業の取組み

- (1) 高齢化社会が進行するなか、シルバー会員を希望される方については毎月入会説明会を実施しています。希望者に対する説明は、来所者には随時に実施しました。滑川まつりでの実施は、シルバー人材センターのブースを設けて入会希望者に説明を行いました。

以上の活動の結果、令和5年度の会員数は令和6年3月末で177人内訳は（男132人、女45人）となり前年度177人に対し同数となりました。

## II 役員体制

令和5年度の役員体制は、次のとおりです。

役職名	氏名		備考
理事長	小柳博司	会 員	R.5.6.17就任
副理事長	石川光男	会 員	R.4.9.30就任
理 事	澄川清治	会 員	R.4.6.18就任
理 事	鈴木次雄	会 員	R.4.6.18就任
理 事	中村昭男	会 員	R.4.6.18就任
理 事	澁谷優子	会 員	R.4.6.18就任
理 事	高橋 博	会 員	R.4.6.18就任
理 事	木村明久	会 員	R.4.6.18就任
理 事	大島 弘	会 員	R.5.6.17就任
理 事	高柳進一	会 員	R.5.6.17就任
理事（事務局長）	堀口幸男	会 員	R.4.6.18就任
監 事	小久保佐俊	会 員	R.4.6.18就任
監 事	武井揚一	会 員	R.4.6.18就任

### Ⅲ 会員の状況

#### (ア) 入退会者の状況

令和5年3月末会員数			入会者数			退会者数			令和6年3月末会員数		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
132	45	177	10	2	12	10	2	12	132	45	177

#### 【入会理由内訳】

生きがい・社会参加	0	健康維持・増進	4
仲間作り	2	経済的理由	4
時間的余裕	0	その他	2

#### 【退会理由内訳】

病気（本人）	4	家庭の事情（介護）	2
シルバー事業を通じて就職	0	会費未納	0
その他で就職	0	加齢	2
死亡	1	他団体等への加入	0
転居	0	センター運営に対する不満	0
希望する仕事なし	1	未回答（不明）	0
就業機会なし	0	その他	2

#### (イ) 会員の年齢別、男女別の状況

令和6年3月末現在

	男性	女性	合計	構成比
60～64歳	2	2	4	2.3%
65～69歳	19	9	28	15.8%
70～74歳	46	17	63	35.6%
75～79歳	32	14	46	26.0%
80歳以上	33	3	36	20.3%
合計	132	45	177	

#### (ウ) 傷害保険等の加入及び適用事故について

##### 1 傷害保険関係

区分	就 業 中	就 業 途 上	合 計
通 院	3	0	3
入 院	1	0	1
死 亡	0	0	0
合 計	4	0	4

##### 2 賠償責任等の保険関係

器物等の破損 6件

#### IV 事業実績

##### (ア) 請負事業実績

令和6年3月末現在

	就業人員		契 約 金 額			
	当月実人員	延人員	配分金	事務費	材料費	計
4月	101	1,047	5,033,914	603,779	847,340	6,485,033
5月	103	1,026	5,058,531	606,784	866,195	6,531,510
6月	108	1,073	5,160,353	618,889	911,662	6,690,904
7月	108	1,087	4,992,328	598,836	898,616	6,489,780
8月	102	981	4,374,197	524,696	688,164	5,587,057
9月	113	1,030	4,984,223	597,721	796,357	6,378,301
10月	105	1,148	5,629,788	674,796	1,088,809	7,393,393
11月	111	1,072	5,374,670	644,454	829,587	6,848,711
12月	111	1,038	5,154,469	618,285	737,765	6,510,519
1月	101	994	4,922,936	590,432	789,897	6,303,265
2月	105	897	4,337,660	520,231	666,048	5,523,939
3月	106	1,000	4,905,920	588,479	639,233	6,133,632
合計	1,274	12,393	59,928,989	7,187,382	9,759,673	76,876,044
月平均	106.2	1,033	4,994,082	598,949	813,306	6,406,337

\* 「当月実人員」とは、月内に1日以上就業した会員数。

##### (イ) 年度別就業率

年度	会員数	就業会員数	就業率
令和元年	172	151	87.8
令和2年	176	152	86.4
令和3年	174	140	80.5
令和4年	177	141	79.7
令和5年	177	142	80.2

(ウ) 請負契約件数 (受注先別)

令和6年3月末現在

	受注先別			
	公 共	民 間	個 人	計
令和4年度受注件数 (件)	48	164	503	715
令和5年度受注件数 (件)	44	168	501	713

(エ) 請負契約金額 (受注先別)

令和6年3月末現在

	受注先別			
	公 共	民 間	個 人	計
令和4年度契約金額 (円)	32,042,484	26,957,015	20,882,328	79,881,827
令和5年度契約金額 (円)	30,038,758	27,408,621	19,428,665	76,876,044

(オ) 派遣事業実績

令和6年3月末現在

	受注件数 (件)	延人員 (人)	契約金額 (円)		
			賃 金	手数料等	合 計
令和4年度	2	90	686,135	214,468	900,603
令和5年度	8	893	5,343,435	1,487,285	6,830,720

## V 会議の開催

### (ア) 総会

会議の名称	開催日	議案等
令和5年度 定時総会	6月17日	令和4年度収支決算の承認について 役員（理事）の選任について

### (イ) 理事会

会議の名称	開催日	議案等
理事会	4月5日	新規加入会員の承認について（決議の省略による）
	5月23日	令和4年度収支補正予算（第3号）専決処分の承認について 令和4年度事業報告の承認について 令和4年度収支決算の承認について（監査報告含む） 役員（理事）候補者の選考について 令和5年度定時総会招集について 会員10年表彰について 財務規程に基づく会計関係書類の処分の承認について 利益相反取引の終了報告について 利益相反取引の承認について 新規加入会員の承認について
	6月17日	理事長の互選について
	8月22日	令和5年度収支補正予算（第1号）の承認について 令和5年度利益相反取引の承認について 新規加入会員の承認について
	9月15日	新規加入会員の承認について（決議の省略による）
	10月31日	新規加入会員の承認について
	12月19日	配分金規約の一部改正の承認について 職員の給与の決定等に関する基準の一部改正の承認について 給与規程の一部改正の承認について 嘱託職員取扱要綱の一部改正の承認について 役員で事務局長を兼ねる場合の給与等に関する規則の一部改正の承認について
	3月19日	令和6年度事業計画及び収支予算の承認について 令和5年度補正予算（第2号）の承認について 謝金規程の一部改正の承認について 嘱託職員取扱要綱の一部改正の承認について 就業開拓員設置要綱の一部改正の承認について 役員賠償責任保険の加入の承認について



## (ウ) 監査

会議の名称	開催日	議案等
会計監査	5月12日	令和4年度事業実績及び収支決算について
	8月8日	事業実績及び帳簿・現金預金の出納管理、未収金状況について
	12月11日	事業実績及び帳簿・現金預金の出納管理、未収金状況について
	3月5日	事業実績及び帳簿・現金預金の出納管理、備品管理、未収金状況について
会計指導	5月10日	さいたま税理士法人による会計指導（令和4年度収支決算書類指導等）
	12月6日	さいたま税理士法人による会計指導（令和5年度上半期書類整備状況指導等）
	随時	相談業務（さいたま税理士法人）

## (エ) 委員会

## 1 安全・適正就業委員会

会議の名称	開催日	議案等
安全・適正就業委員会	4月24日	令和5年度安全・適正就業推進計画実施予定表 第3次中期計画策定案について
	6月23日	作業別安全・適正就業基準 安全・適正就業義務違反取扱基準 安全・適正就業基準 安全・適正就業の第3次中期計画策定案
	7月24日	令和5年度4月～6月分の事故報告 令和5年度安全標語募集告知について
	9月11日	夏季就業時間について
	11月13日	令和5年度9月分の事故報告 始末書について 草刈機操作安全講習会（10月14日実施）報告
	1月22日	安全標語優秀作品の剪定について

会議の名称	開催日	巡視先
現場巡視	4月24日	月の輪個人宅 草刈作業 福田個人宅 農作業
	6月23日	山田地内 草刈 和泉地内 事故現場確認 羽尾表地内 草刈り作業予定現場
	7月24日	福田地内 草刈
	9月11日	中尾個人宅 草刈
	11月13日	月輪個人宅 剪定 都地内 草刈・剪定
	1月22日	福田個人宅 剪定 中尾地内 草刈

## 2 総務委員会

会議の名称	開催日	議案等
総務委員会	4月28日	実行スケジュールのチェック 第2次中期計画フォロー 第3次中期計画策定
	5月26日	
	6月27日	
	7月25日	
	8月25日	
	9月29日	
	10月27日	
	11月24日	
	12月15日	
	1月26日	
	3月1日	
	3月29日	

会議の名称	開催日	訪問場所
就業開拓活動	4月17日	訪問 東松山工業団地内1社、霊園2か所
	5月24日	電話 福祉施設3か所
	6月19日	訪問 福祉施設2か所
	7月18日	訪問 町内小学校3校
	9月26日	訪問 滑川町役場、町立図書館
	11月10日	訪問 個人宅3軒、製造業1社
	12月1日	訪問 滑川町役場
	1月16日	訪問 霊園1か所、食品会社1社、個人宅2軒
	2月13日	訪問 企業8社

## 3 広報委員会

会議の名称	開催日	議案等
広報委員会	4月13日	8月発行機関紙・30周年記念誌編集会議
	4月17日	5月発行全戸配布チラシ仕分け作業
	4月24日	30周年記念誌編集会議
	5月22日	8月発行機関紙編集会議
	6月12日	8月発行機関紙編集会議
	6月26日	8月発行機関紙編集会議
	7月10日	30周年記念誌編集会議
	7月18日	8月発行機関紙編集会議
	7月31日	8月発行機関紙編集会議
	8月7日	30周年記念誌編集会議
	8月21日	30周年記念誌編集会議
	8月28日	11月発行全戸配布チラシ編集会議

9月4日	30周年記念誌編集会議
9月11日	30周年記念誌編集会議
9月25日	30周年記念誌編集会議
10月2日	11月発行全戸配布チラシ編集会議
10月16日	30周年記念誌編集会議
10月23日	11月発行全戸配布チラシ編集会議
11月20日	2月発行機関紙編集会議
1月5日	2月発行機関紙編集会議
1月29日	2月発行機関紙編集会議
2月5日	2月発行機関紙編集会議
3月11日	5月発行全戸配布チラシ編集会議

#### (オ) 地域班班長会議

会議の名称	開催日	議案等
地域班班長会議	4月8日	地域活性化策説明会
	6月1日	定時総会資料配布依頼について

#### (カ) 地域班活動

開催日	地域	内容
8月26日	福田小地域	福田小学校 草刈・除草
8月26日	月の輪小地域	月の輪小学校 草刈・除草
8月26日	宮前小地域	宮前小学校 草刈・除草

### VI 講習会・研修会

開催日	場所	内容
10月14日	中尾地内町有地	肩掛け式草刈機安全操作講習会 7名（うち会員4名、一般3名） 講師：石川光男氏、横溝貫二氏
2月3日	滑川幼稚園	植木剪定講習会 11名（うち会員11名） 講師：（有）柴崎造園 柴崎 信幸氏

### VII 互助会

開催日	場所	内容
4月22日	国営武蔵丘陵森林公園	ウォーキング（女子会共催） 参加者21名
5月27日	マレットゴルフ場	マレットゴルフ大会（雨天中止）
10月25日	マレットゴルフ場	マレットゴルフ大会 参加者34名
2月10日	神楽	新年会 参加者34名
3月6日	水戸偕楽園・大洗方面	親睦旅行 参加者40名

## Ⅷ 指定管理事業

滑川町より、平成31年4月1日から令和6年3月31日までの5年間、滑川町コミュニティセンターの指定管理者として指定を受け、コロナウイルス感染症の中、5年目の業務を行い、利用者の利便の向上に努めました。

### (1) 施設の概要

- ア 名称 滑川町コミュニティセンター
- イ 所在地 滑川町大字羽尾2440番地1
- ウ 設置 昭和54年7月11日
- エ 構造 鉄筋コンクリート造り 地上2階建（一部3階建）

### (2) 開所時間

午前8時30分から午後10時

### (3) 休所日

12月29日から翌年1月3日まで

### (4) 職員の配置

午前8時30分から午後5時までは、会員2人を配置し、午後5時から午後10時までは会員1人を配置。（午後10時から翌朝8時30分までは、機械警備により対応しました。）

### (5) 打合わせ会議

年度間6回の管理者会議を開催し、問題事項や管理事項について確認を行った。

### (6) 防災訓練の実施

- ア 令和5年9月14日（水）コミセン管理者の火災避難訓練を実施。
- イ 令和6年3月13日（水）コミセン管理者の火災避難訓練を実施。消防署職員派遣

### (7) 施設の利用状況

令和2年度センターの利用状況	13,910人	(申請人数で集計)
令和3年度センターの利用状況	18,596人	(申請人数で集計)
令和4年度センターの利用状況	19,024人	(申請人数で集計)
令和5年度センターの利用状況	20,523人	(申請人数で集計)
前年度比	1,499人	7.9%増

### (8) 施設の維持管理

町との契約に基づく維持管理の15項目を実施しました。